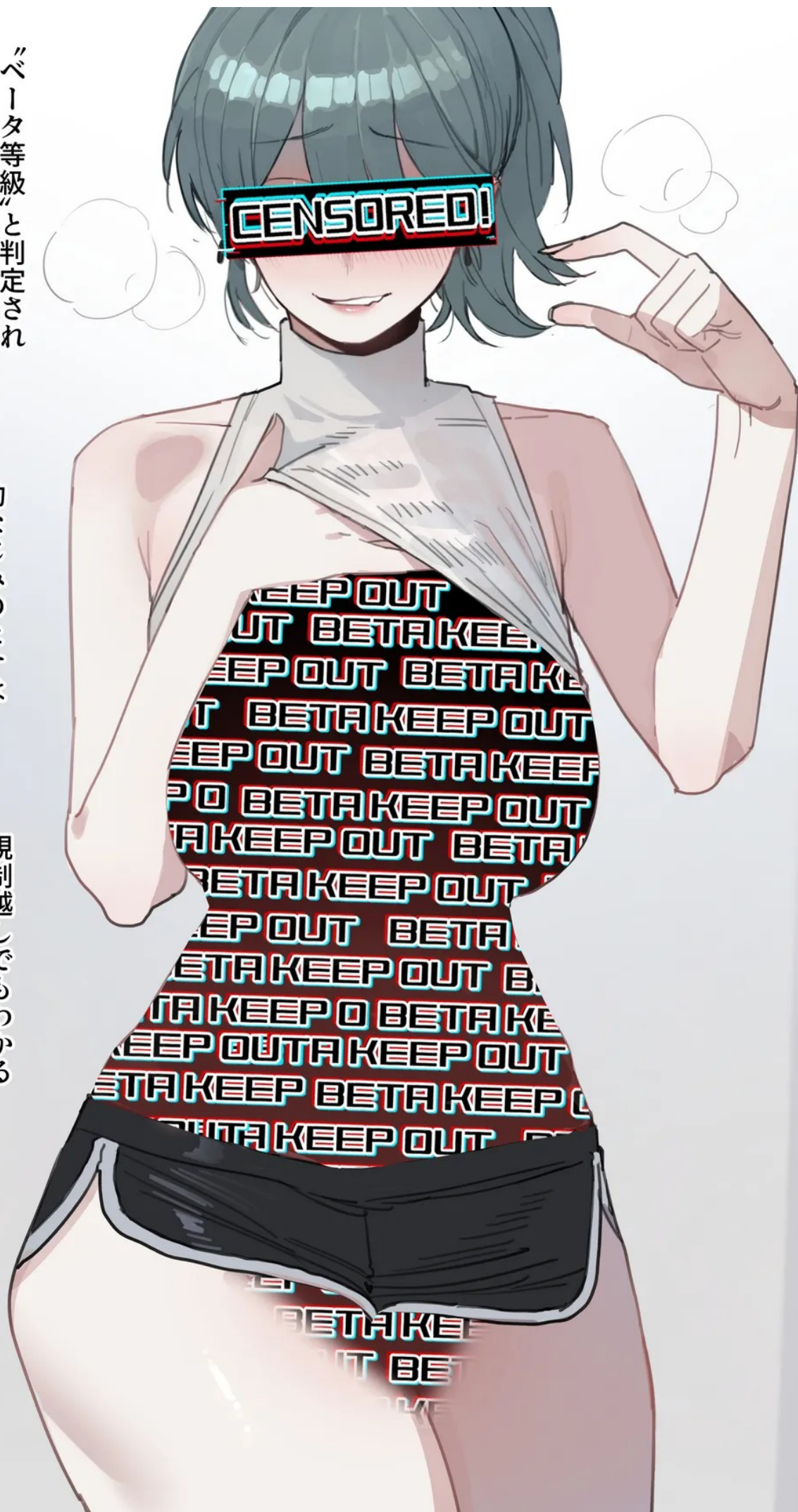


CENSORED!

“ベータ等級”と判定され
チップを埋め込まれてから
平凡だけど幸せだった
僕の人生は……
音を立てて崩れていった

幼なじみのヒナは
僕をまるでゴミでも
見るかのような目で
蔑むようになり……

規制越してもわかる
その冷たい視線にすら
興奮してしまう僕は
部屋にひきこもるだけの
廃人になってしまった……



ソワッ…
大丈夫…？

入っても
いい…？

母さん…

そうだ…
母さんだけは…
いつだって
僕の味方で
いてくれる…

息子がこんな
惨めな扱いを
受けていたって
きつと…



聞いたわよ…
等級が…
決まったって…
大丈夫…？

あつ…
母さん…

えっちょ…
待って…
な…なんで
そんな格好…



CENSORED!

うわっ…

ソウ安心して…
ママはあなたを
助けに來ただけ…

WARNING

不認可の性的視線を検出
強制視界遮断を
実行します



WARNING

クソ…
クソっ…
どうして
母さんにまで
コレが…?

CENSORED!

管理センターから
連絡がきたの…

ま…
待ってよ…
母さん…
何の話…?

たとえベータ等級でも
家族の「指導」があれば
再審査で等級が上がる
可能性もあるって…

だから…
ママが全力で
ソウを導いて
あげる…

規制越しても
はつきりと
感じられる
この感触—

僕の頭を壊すには
十分すぎるほど
強烈な刺激だった…



しっかり
しなさい！
この程度で
イってしまう
情けないオスに
なっちゃダメ！

貞操帯を着けたまま
軽く責められただけで
射精なんてしたら：
さらに等級を落とされて
しまうわよ？

CENSORED!

あっ…♡
でもっ…
母さん
ちよつと…
ああああ♡





.....!

あ...♡
あっ♡
母さん♡

いく...♡
出ちゃう...
うあ...♡

グイ

んんん♡
んんん♡
んんん♡

んんん♡
んんん♡
んんん♡

まったく……
少し貞操帯に
触れただけよ……？
挿れてもないのに
射精したの？

……あのね……
普通のオスなら
お尻に触れたくらいで
こんな風にはならないの
ママ言ったわよね？

うっ……♡
だって母さんが
えっちすぎて……♡

でも……
でもこの
感触が……♡



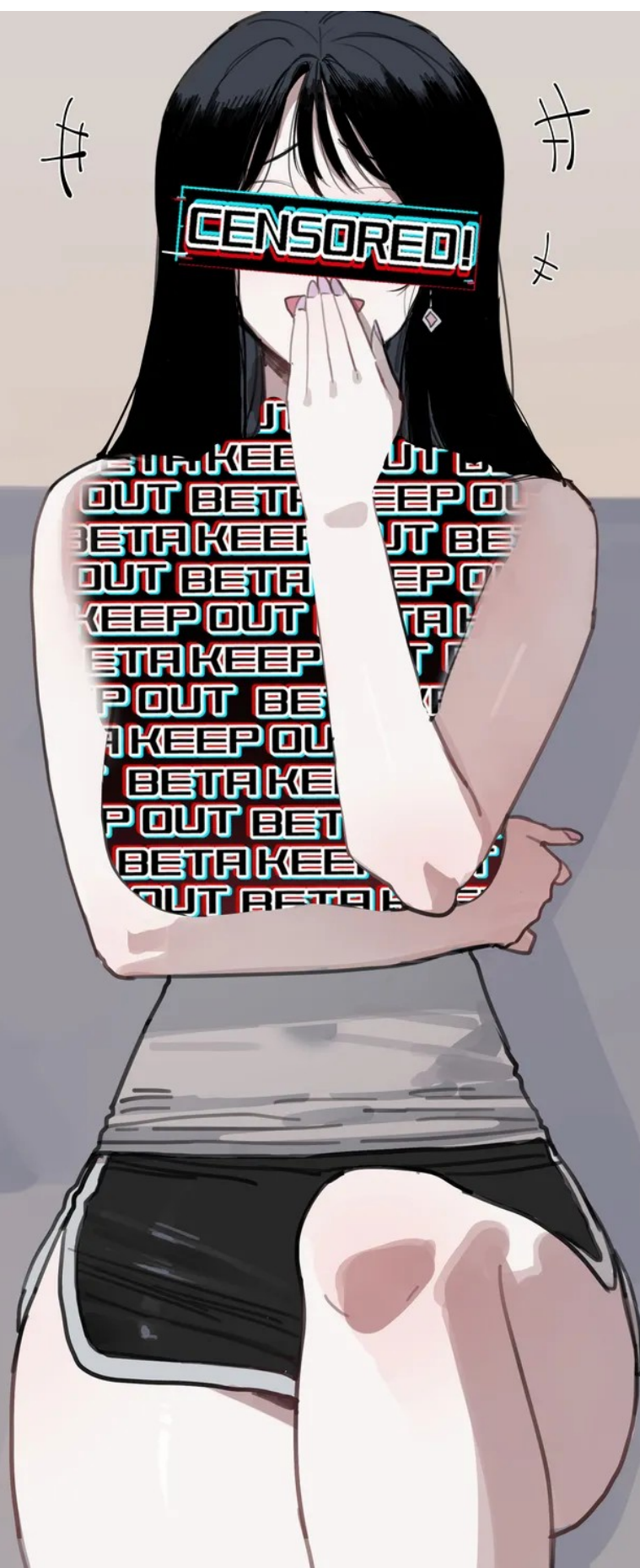
アハハハ！
なにその顔っ！
マジウケるゝ笑

話聞いて
見に来たら
想像以上に
惨めなことに
なってるじゃん

…くっ…
う…うるせえ
黙ってろよ…
ちくしょう…

あんたさあ
ママの指導受けながら
イっちゃって
逆に降格まっしぐら
なんだって？

はあ…
こんな
劣等オスが
アタシの弟とか
もう最悪…♡
恥ずかしすぎ
なんだけど笑



ねえあんた
ほんとになんも
見えてないの？
これでも？♡

うっ…
…わ…
脇の下…
まで…

CENSORED!

♡♡♡

やっぱ笑
マジなんだ？
しかも…笑
脇もって…笑

アタシみたいな
軽そうな女は
興味ない♡…とか
言ってなかったっけ？

なのに
貞操帯の中で粗チン
ピクつかせてさ
完ペキに劣等オス
じゃん笑♡

うぐうゝ
クソっゝ
もう本当に
限界だゝ

WARNING

不認可の性的刺激を検出
この状態が継続した
ベータ等級は
降格対象となります



あの幼なじみちゃん
とはどうなったの？
「あんなやつ女として
見れるわけない」とか
イキってたじゃん笑♡

ぐっ…
やめろっ！♡
うあっ♡

ああ…
振られたんだ？
まあ当然か…笑

CENSORED!

んう♡
やめっ♡
あんっ♡

こ…これ以上
イったら
本当に等級が…
取り返しつかなく…
ああっ♡

乳首イジられただけで
女みたいに喘いで
我慢汁垂らす男なんて
誰が好きになるかっての♡

だめ…♡だゝめ♡
もうちょっと
耐えてみなさいよ
ばゝか♡

出すなゝ♡
出すなゝ…♡

あ♡
あぁっ♡
もう…
無理…!!♡

ううっ…♡
はぁぁ…♡
♡♡♡

あゝあ…♡
結局罵られながら
ぶちまけちゃった♡

んゝるゝるゝゝゝ

みつともなくいつて
みつともなく降格♡
ほんと最低♡
ダッサゝ笑♡



い...いえ...
こちらこそ
よろしくお願
いします...♡

…やば
これ現実…？♡
こんな完璧で
トップクラスの
アルファ男性と
セックスできる
なんて…♡

CENSORED!

CENSORED!

ドキ

トキ

キュッ

だ…だめよ！
たった一人の弟に
そんなひどいこと
言っちゃ…！

それが本当に
「ひどいこと」かどうかは
お二人がしっかり
協力してくだされば
自ずと分かることです♡

では——
さっそく審査を
始めましょうか♡

CENSORED!

CENSORED!

あん…っ♡
やっぱりソウみたいな
クソ雑魚とは
比べ物にならない…♡
アルファ男性様…♡
最高ですう…♡

んう…♡
優秀なオスの
遺伝子…♡
アタシの中に
たっぷり注いで
ください…♡



では事前に
お伝えしていた通り
奥さんの回から
言ってみましょう♡

これも
審査の一環ですから
あまり気になさらずに
さあどうぞ♡

…えっと…♡

ご…ゴミ同然の
劣等遺伝子の息子を
産んでしまった
私の情けない
おマンコにも…♡

どうか優秀な
アルファ男性様の
精子を…♡
お恵みください…♡



…はい以上で
審査は終了です
ご協力ありがとうございました

等級昇格の条件は
“許可が下りるまで
射精しないこと”
でしたが…

この結果では…
むしろ等級を
下げる方向で
調整する必要がありますが
ありますね笑



ぷっ…♡
姉に中指立てられて
ママにまで粗チン
馬鹿にされて…♡
それで興奮して
劣等ザーメン
ダラダラとか…
まじキモすぎ…♡

…ママも少し
がっかりしたわ…
ソウ…

次の審査では
今日よりは
マシな姿を
見せなさい

CENSORED!

CENSORED!

NOTICE

ベータ等級が降格されました
強制視界検閲のレベルを
強化します



視認規制対象

“ベータ等級”と判定され
チップを埋め込まれてから
平凡だけど幸せだった
僕の人生は……
音を立てて崩れていった

幼なじみのヒナは
僕をまるでゴミでも
見るかのような目で
蔑むようになり……

規制越してもわかる
その冷たい視線にすら
興奮してしまう僕は
部屋にひきこもるだけの
廃人になってしまった……



ソワッ…
大丈夫…？

入っても
いい…？

母さん…

そうだ…
母さんだけは…
いつだって
僕の味方で
いてくれる…

息子がこんな
惨めな扱いを
受けていたって
きつと…



聞いたわよ…
等級が…
決まったって…
大丈夫…？

あつ…
母さん…

えっちょ…
待って…
な…なんで
そんな格好…



視認規制対象

うわっ…

ソウ安心して…
ママはあなたを
助けに來ただけ…

WARNING

不認可の性的視線を検出
強制視界遮断を
実行します



WARNING

クソ…
クソっ…
どうして
母さんにまで
コレが…?

視認規制対象

管理センターから
連絡がきたの…

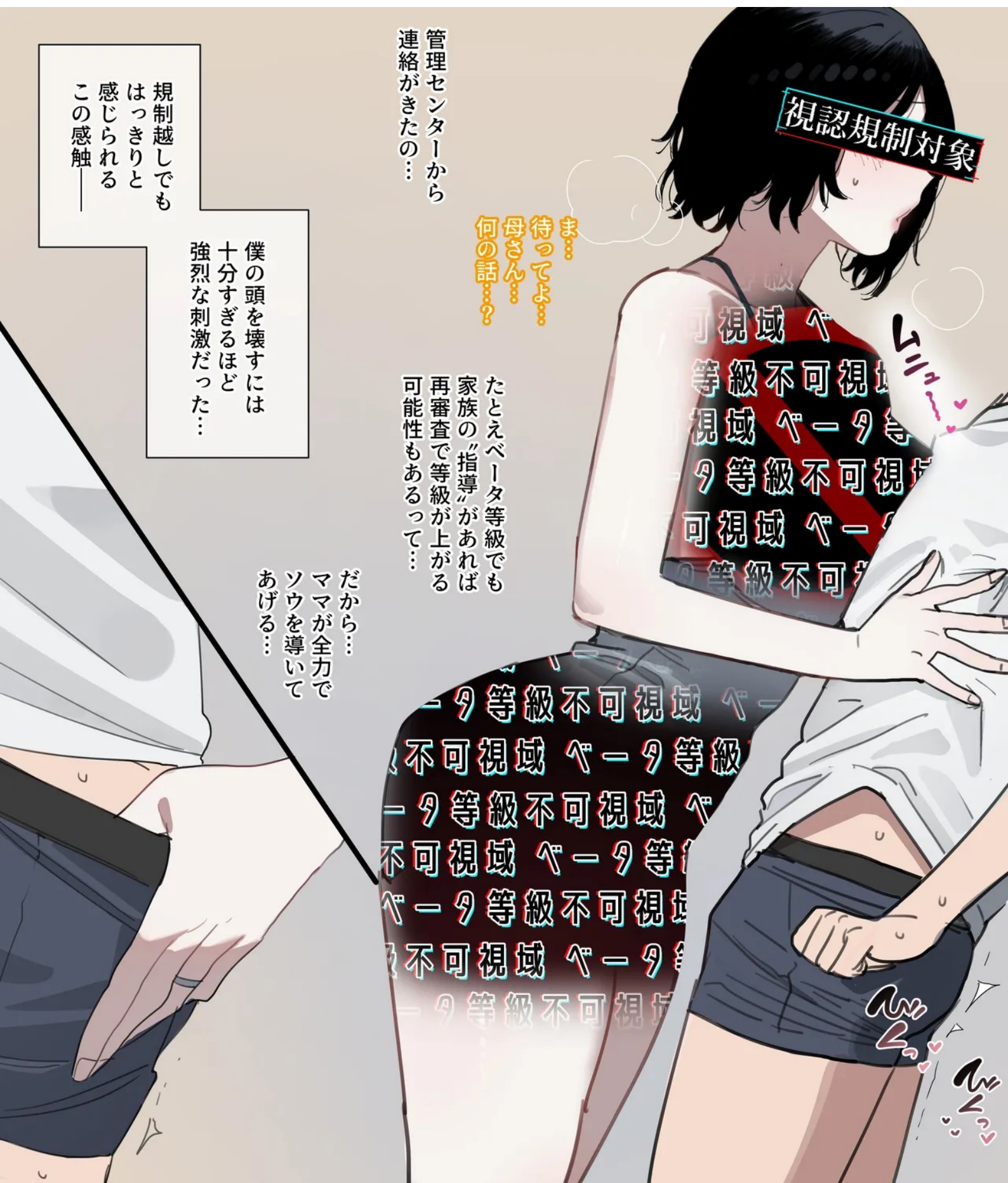
ま…
待ってよ…
母さん…
何の話…?

たとえばベータ等級でも
家族の「指導」があれば
再審査で等級が上がる
可能性もあるって…

だから…
ママが全力で
ソウを導いて
あげる…

僕の頭を壊すには
十分すぎるほど
強烈な刺激だった…

規制越しても
はつきりと
感じられる
この感触—



しっかり
しなさい！
この程度で
イってしまう
情けないオスに
なっちゃダメ！

貞操帯を着けたまま
軽く責められただけで
射精なんてしたら：
さらに等級を落とされて
しまうわよ？

視認規制対象

あっ…♡
でもっ…
母さん
ちよつと…
ああああ♡



.....!

視認規制対象

あ...♡
あっ♡
母さん♡

いく...♡
出ちゃう...
うあ...♡

ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域

ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域

ギタギタ

グイ

んっ♡
んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

まったく……
少し貞操帯に
触れただけよ……？
挿れてもないのに
射精したの？

……あのね……
普通のオスなら
お尻に触れたくらいで
こんな風にはならないの
ママ言っただわよね？

うっ……♡
だって母さんが
えっちすぎて……♡

でも……
でもこの
感触が……♡

視認規制対象

ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域

ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域
ベータ等級不可視域

アハハハ！
なにその顔っ！
マジウケるゝ笑

話聞いて
見に来たら
想像以上に
惨めなことに
なってるじゃん

…くっ…
う…うるせえ
黙ってろよ…
ちくしょう…

視認規制対象

不可視域 ベー
ー 等級 不可視域
不可視域 ベー
ー 等級 不可視域
不可視域 ベー
ー 等級 不可視域
不可視域 ベー
ー 等級 不可視域

あんたさあ
ママの指導受けながら
イっちゃって
逆に降格まっしぐら
なんだって？

はあ…
こんな
劣等オスが
アタシの弟とか
もう最悪…♡
恥ずかしすぎ
なんだけど笑

ねえあんた
ほんとになんも
見えてないの？
これでも？♡

視認規制対象

♡
ふっふっ

うっ…
…わ…
脇の下…
まで…

やっぱ笑
マジなんだ？
しかも…笑
脇もって…笑



視認規制対象

ふうりん？♡

アタシみたいな
軽そうな女は
興味ない♡…とか
言ってなかったっけ？

なのに
貞操帯の中で粗チン
ピクつかせてさ
完ペキに劣等オス
じゃん笑♡

WARNING

不認可の性的刺激を検出
この状態が継続した
ベータ等級は
降格対象となります



うぐう…
クソっ…
もう本当に
限界だ…



ベータ等級
等級不可視域
或ベータ等級不可視域
等級不可視域
ベータ等級
等級不可視域

あの幼なじみちゃん
とはどうなったの？
「あんなやつ女として
見れるわけない」とか
イキってたじゃん笑♡

ぐっ…
やめろっ！♡
うあっ♡

ああ…
振られたんだ？
まあ当然か…笑

視認規制対象

んう♡
やめっ♡
あんっ♡

こ…これ以上
イったら
本当に等級が…
取り返しつかなく…
ああっ♡

乳首イジられただけで
女みたいに喘いで
我慢汁垂らす男なんて
誰が好きになるかっての♡

だめ…♡だめ♡
もうちょっと
耐えてみなさいよ
ば…♡

出すな…♡
出すな…♡

あ♡
あ♡
あ♡
もう…♡
無理…!!♡

ううっ…♡
はぁあ…♡
はぁあ…♡

視認規制対象

あゝあ…♡
結局罵られながら
ぶちまけちゃった♡

ん…るるる…♡

みつともなくいつて
みつともなく降格♡
ほんと最低♡
ダッサ…笑♡

レ♡
ッ♡
ッ♡
ッ♡

——では、本日の
「ベータ等級訪問審査」は
ご家族のお二人に協力して
いただけるということで
ありがとうございます♡

い…いえ…
こちらこそ
よろしくお願
いします…♡

…やば
これ現実…？♡
こんな完璧で
トップクラスの
アルファ男性と
セックスできる
なんて…♡

視認規制対象

視認規制対象

視域 β
 β 等級不可視
 視域 $\beta - \gamma$
 可視域
 視域 $\beta - \gamma$ 等級
 γ 等級不可
 可視域 $\beta -$
 β 等級不可視
 可視域 $\beta - \gamma$
 γ 等級不可視
 可視域 $\beta - \gamma$
 γ 等級不可視

[illegible]

ふふ…♡
ベータ等級の
負け犬弟くんも
こういう時は
役に立つんだ？

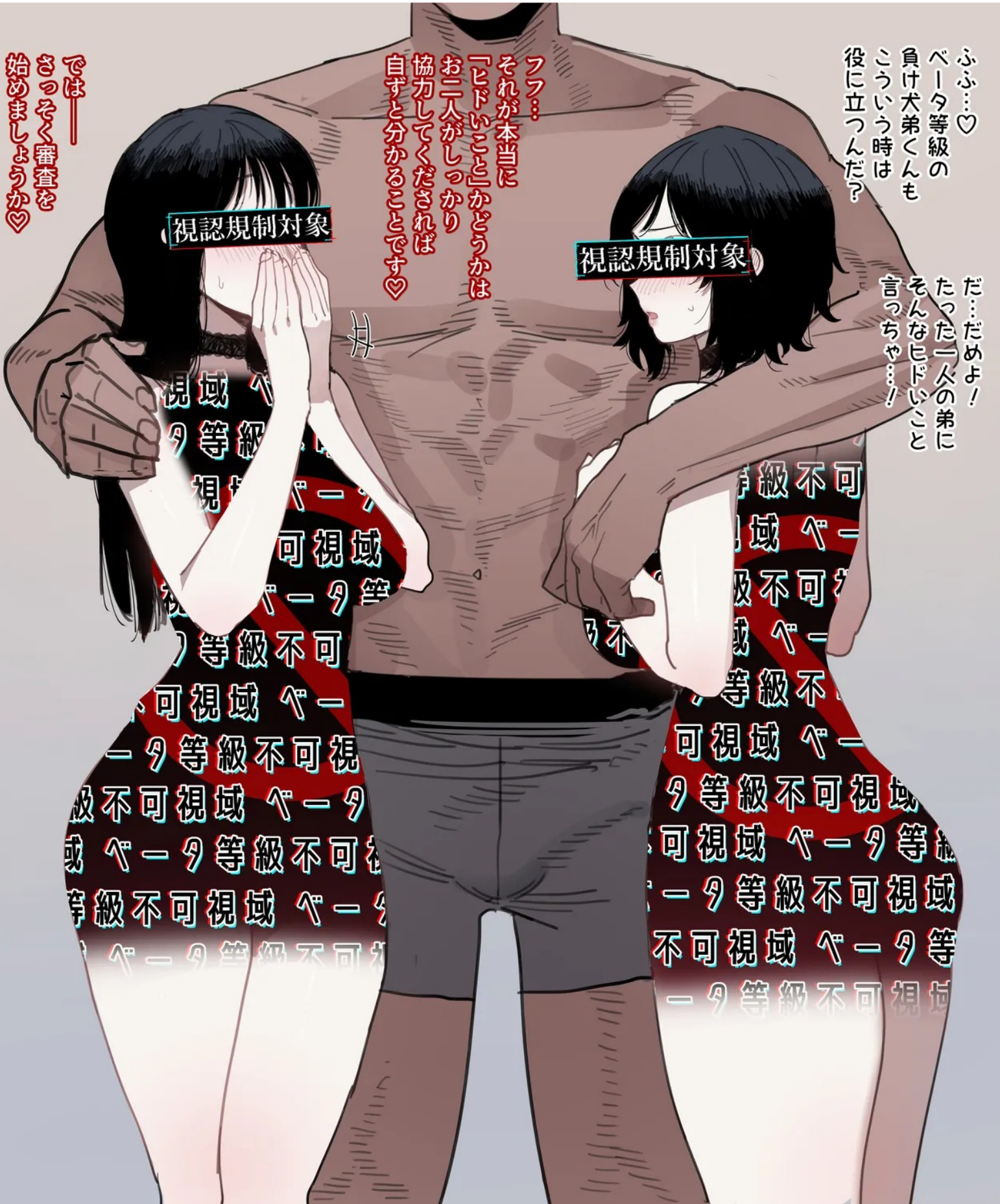
だ…だめよ！
たった一人の弟に
そんなヒドいこと
言っちゃ…！

視認規制対象

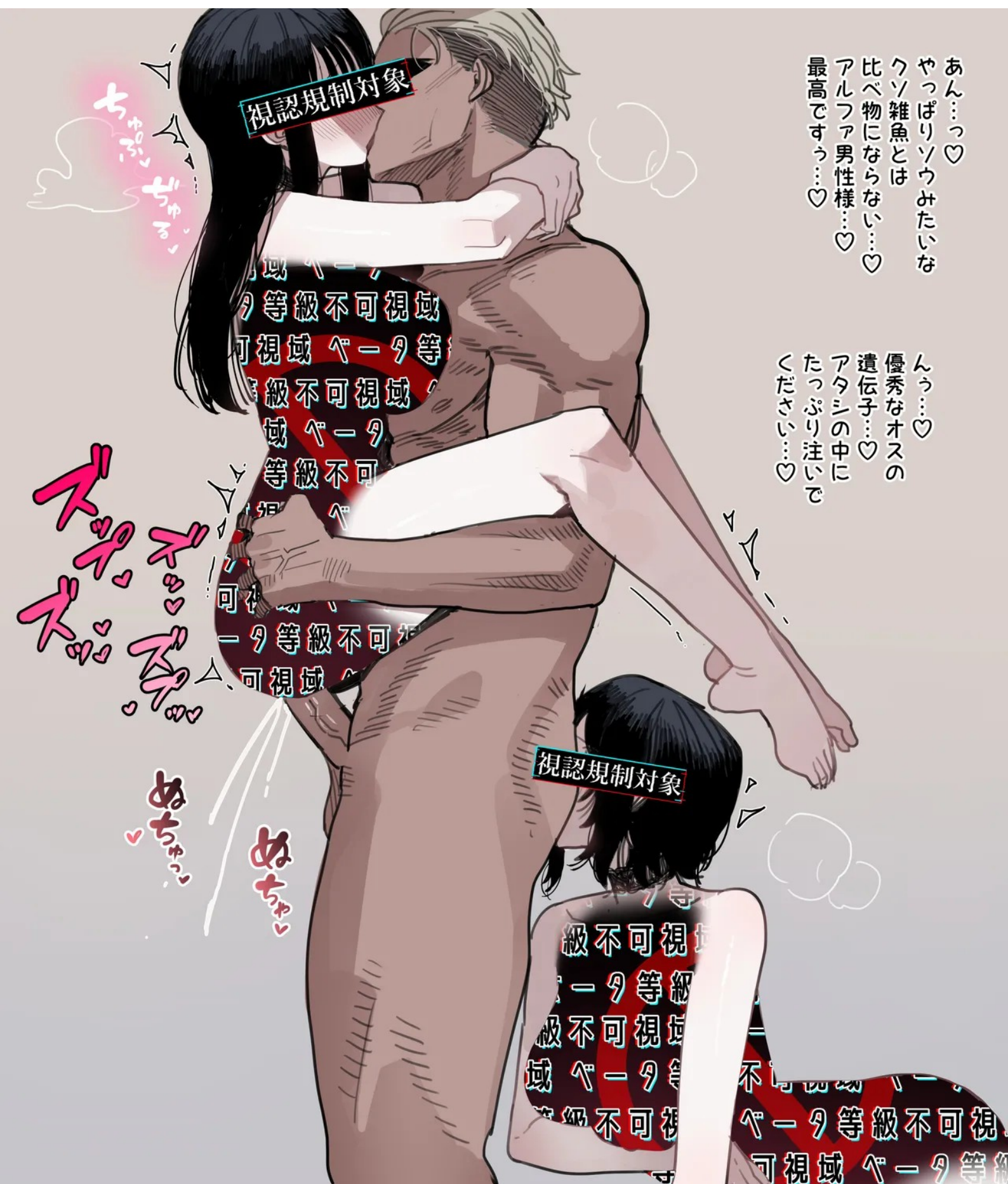
フフ…
それが本当に
「ヒドいこと」かどうかは
お二人がしっかり
協力してくだされば
自ずと分かることです♡

視認規制対象

では—
さっそく審査を
始めましょうか♡



んう…♡
 優秀なオスの
 遺伝子…♡
 アタシの中に
 たっぷり注いで
 ください…♡



これも
審査の一環ですから
あまり気になさらずに
さあどうぞ♡

えっ…♡…

ご…ごき同然の
劣等遺伝子の息子を
産んでしまった
私の情けない
おマニコにも…♡

どうか優秀な
アルファ男性様の
精子を…♡
お恵みください…♡

視認規制対象

[illegible]

等級昇格の条件は
“許可が下りるまで
射精しないこと”
でした…

この結果では…
むしろ等級を
下げる方向で
調整する必要が
ありますね笑

視認規制対象

視認規制対象

[illegible]

ぷっ…♡
姉に中指立てられて
ママにまで粗チン
馬鹿にされて…♡
それで興奮して
劣等ザーメン
ダラダラとか…
まじキモすぎ…♡

…ママも少し
がっかりしたわ…
ソウ…

次の審査では
今日よりは
マシな姿を
見せなさい

視認規制対象

視認規制対象

NOTICE

ベータ等級が降格されました
強制視界検閲のレベルを
強化します



“ベータ等級”と判定され
チップを埋め込まれてから
平凡だけど幸せだった
僕の人生は……
音を立てて崩れていった

幼なじみのヒナは
僕をまるでゴミでも
見るかのような目で
蔑むようになり……

規制越してもわかる
その冷たい視線にすら
興奮してしまう僕は
部屋にひきこもるだけの
廃人になってしまった……



ソワッ…
大丈夫…？

入っても
いい…？

母さん…

そうだ…
母さんだけは…
いつだって
僕の味方で
いてくれる…

息子がこんな
惨めな扱いを
受けていたって
きつと…



聞いたわよ…
等級が…
決まったって…
大丈夫…？

あつ…
母さん…

えっちょ…
待って…
な…なんで
そんな格好…





うわっ…

ソウ安心して…
ママはあなたを
助けに来ただけ…

クソ…
クソっ…
どうして
母さんにまで
コレが…？

管理センターから
連絡がきたの…

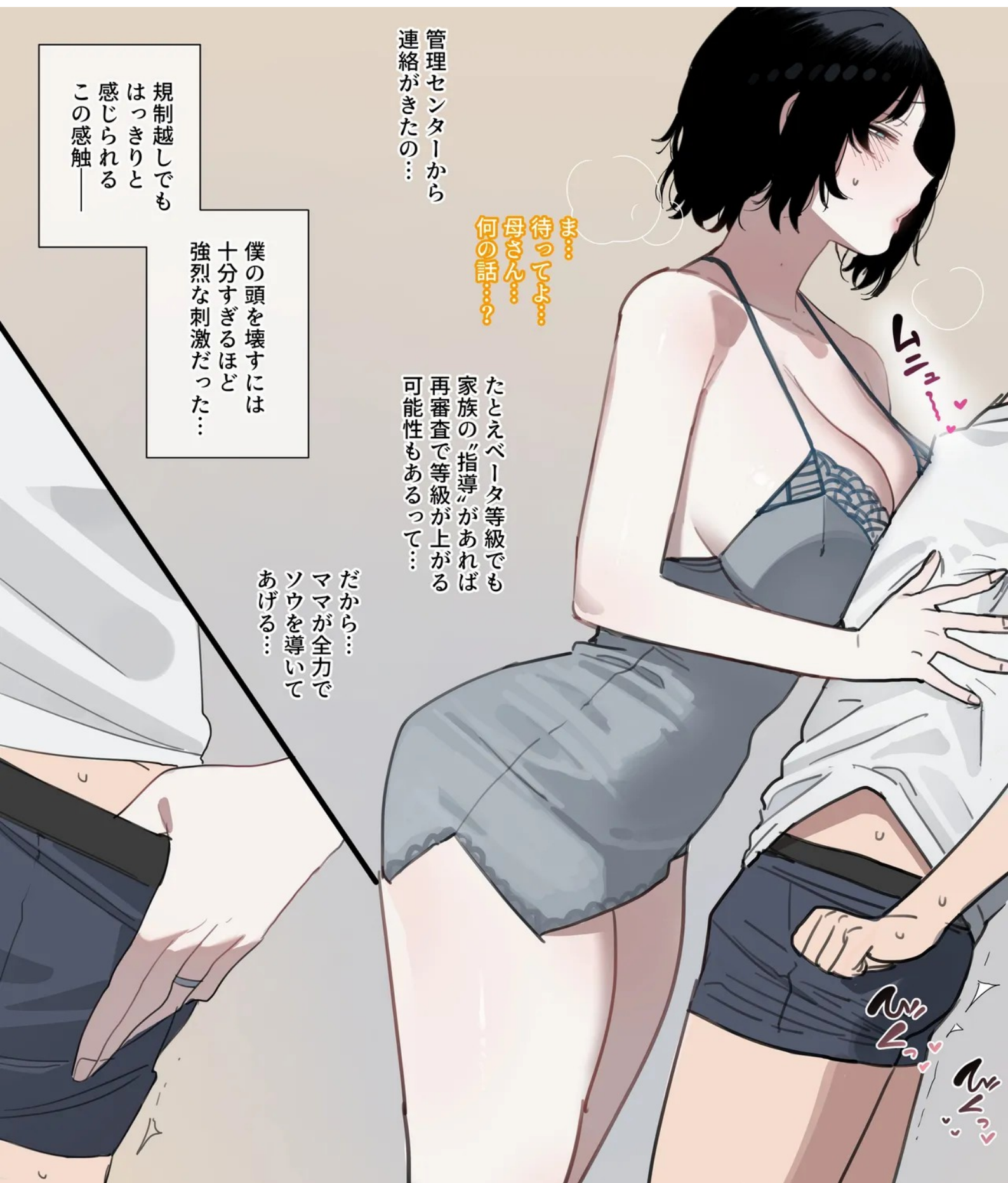
ま…
待ってよ…
母さん…
何の話…?

たとえベータ等級でも
家族の「指導」があれば
再審査で等級が上がる
可能性もあるって…

だから…
ママが全力で
ソウを導いて
あげる…

規制越しても
はつきりと
感じられる
この感触—

僕の頭を壊すには
十分すぎるほど
強烈な刺激だった…



しっかり
しなさい！
この程度で
イってしまう
情けないオスに
なっちゃダメ！

貞操帯を着けたまま
軽く責められただけで
射精なんてしたら：
さらに等級を落とされて
しまうわよ？

あっ…♡
でもっ…
母さん
ちよつと…
ああああ♡





.....!

あ...♡
あっ♡
母さん♡

いく...♡
出ちゃう...
うあ...♡

グイン

ぎゅぎゅ

んんん

んんん

まったく……
少し貞操帯に
触れただけよ……？
挿れてもないのに
射精したの？

…あのね…
普通のオスなら
お尻に触れたくらいで
こんな風にはならないの
ママ言ったわよね？

うっ……♡
だって母さんが
えっちすぎて……♡

でも…
でもこの
感触が……♡



アハハハ！
なにその顔っ！
マジウケるゝ笑

話聞いて
見に来たら
想像以上に
惨めなことに
なってるじゃん

…くっ…
う…うるせえ
黙ってろよ…
ちくしょう…

あんたさあ
ママの指導受けながら
イっちゃって
逆に降格まっしぐら
なんだってゝ？

はあゝ…
こんな
劣等オスが
アタシの弟とか
もう最悪…♡
恥ずかしすぎ
なんだけど笑



ねえあんた
ほんとになんも
見えてないの？
これでも？♡

うっ…
…わ…
脇の下…
まで…

ぷっ♡

やっぱ笑
マジなんだ？
しかも…笑
脇もって…笑



ふう〜ん?♡

アタシみたいな
軽そうな女は
興味ない♡…とか
言ってなかったっけ?

なのに
貞操帯の中で粗チン
ピクつかせてさ
完ペキに劣等オス
じゃん笑♡

うぐう…
クソっ…
もう本当に
限界だ…



あの幼なじみちゃん
とはどうなったの？
「あんなやつ女として
見れるわけない」とか
イキってたじゃん笑♡

ぐっ…
やめろっ！♡
うあっ♡

ああ…
振られたんだ？
まあ当然か…笑

んう♡
やめっ♡
あんっ♡

こ…これ以上
イったら
本当に等級が…
取り返しつかなく…
ああっ♡

乳首イジられただけで
女みたいに喘いで
我慢汁垂らす男なんて
誰が好きになるかっての♡

だめ…♡だめ♡
もうちょっと
耐えてみなさいよ
ば…♡

出すな…♡
出すな…♡

あ♡
あ♡
あ♡
もう…♡
無理…!!♡

ううっ…♡
はぁあ…♡
はぁあ…♡

あゝあ…♡
結局罵られながら
ぶちまけちゃった♡

ん…るるる…♡

みつともなくいつて
みつともなく降格♡
ほんと最低♡
ダッサ…笑♡



—では本日の
「ベータ等級訪問審査」は
ご家族のお二人に協力して
いただけるといふことで
ありがとうございます♡

い：いえ…
こちらこそ
よろしくお願ひ
します…♡

…やば
これ現実…？♡
こんな完璧で
トップクラスの
アルファ男性と
セックスできる
なんて…♡



ふふ…♡
ベータ等級の
負け犬弟くんも
こういう時は
役に立つんだ？

だ…だめよ！
たった一人の弟に
そんなヒドいこと
言っちゃ…！

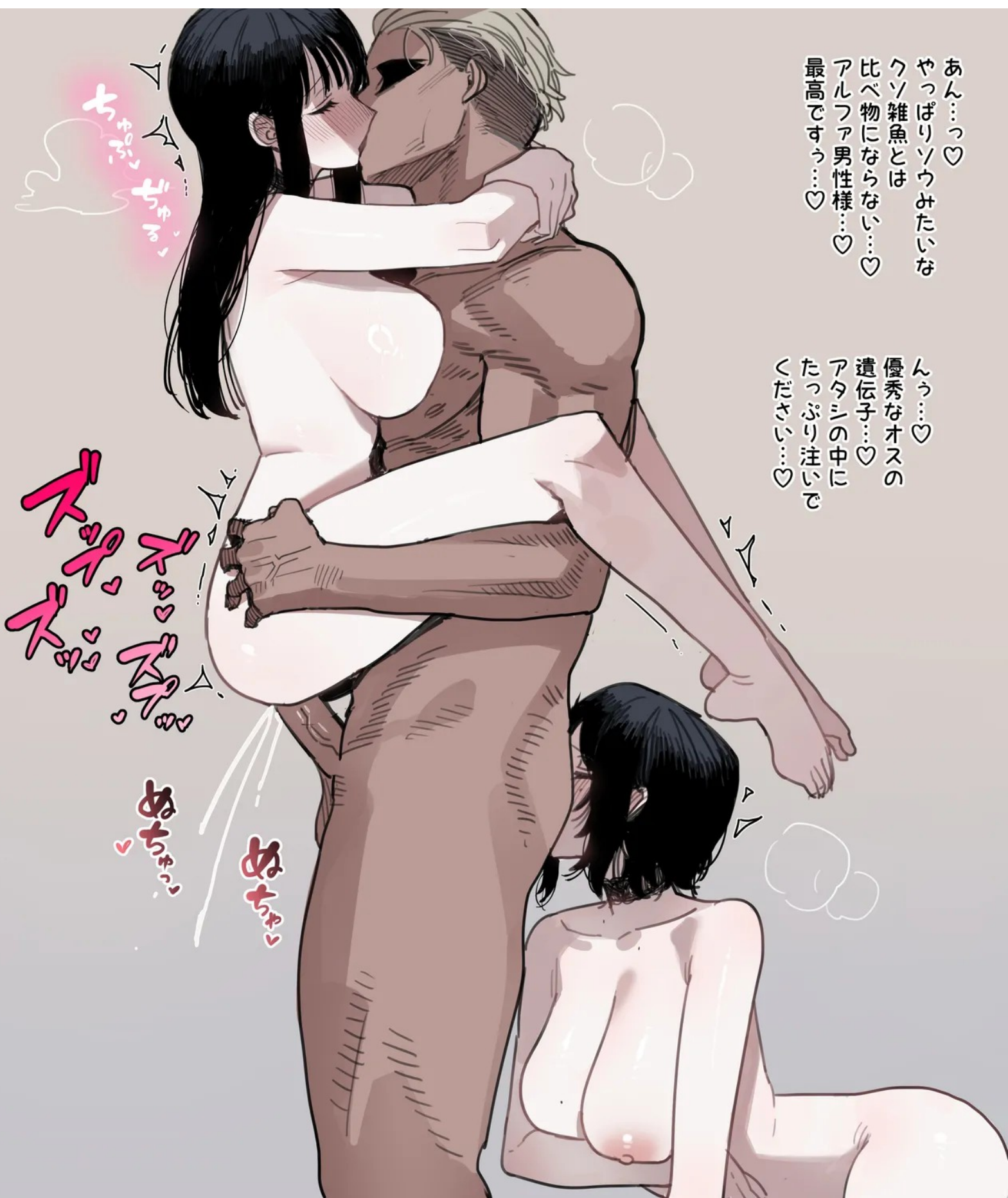
フフ…
それが本当に
「ヒドいこと」かどうかは
お二人がしっかり
協力してくだされば
自ずと分かることです♡

では—
さっそく審査を
始めましょうか♡



あん…っ♡
やっぱりソウみたいな
クソ雑魚とは
比べ物にならない…♡
アルファ男性様…♡
最高ですう…♡

んう…♡
優秀なオスの
遺伝子…♡
アタシの中に
たっぷり注いで
ください…♡



では事前に
お伝えしていた通り
奥さんの回から
言ってみましょう♡

これも
審査の一環ですから
あまり気になさらずに
さあどうぞ♡

…えっと…♡

ご…ゴミ同然の
劣等遺伝子の息子を
産んでしまった
私の情けない
おマンコにも…♡

どうか優秀な
アルファ男性様の
精子を…♡
お恵みください…♡



…はい以上で
審査は終了です
ご協力ありがとうございました

等級昇格の条件は
“許可が下りるまで
射精しないこと”
でしたが…

この結果では…
むしろ等級を
下げる方向で
調整する必要がありますが
ありますね笑



ぷっ…♡
姉に中指立てられて
ママにまで粗チン
馬鹿にされて…♡
それで興奮して
劣等ザーメン
ダラダラとか…
まじキモすぎ…♡

…ママも少し
がっかりしたわ…
ソウ…

次の審査では
今日よりは
マシな姿を
見せなさい

